

平成 28 年度 国母保育園自己評価

A : たいへんよい B : よい C : 一部検討を要する D : 改善を要する

保育園の計画と編成と実施に関する評価

項目	内 容	評価	意見・改善策
保育も目標として	(1) 保育園目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	B	全職員で園の方針目標を確認し 合い、共通理解を深めている。また リーダー会議を必要に応じて開き、 各クラスへと情報共有を図る事が 出来た。
	(2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。	B	
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	B	
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	B	
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	B	
保育として	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	A	各クラスの指導計画を毎月確認 しながら、保育を実践していくこと が出来た。気になる事や問題点があ れば会議の議題に挙げ、子どもの姿 にあわせた内容を話し合う事が出 来た
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	A	
	(3) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	A	
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	A	
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	A	
日時程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム等）は現行でよいか。	B	職員間で検討の結果、現状通り。
行事として	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	A	昨年より各行事に責任者をつけ、 計画から実施まで行き、良い運営に なっている。今後も継続していき たい。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	A	
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	A	
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	A	
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	B	

項目	内 容	評価	意見・改善策	
	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	B	それぞれの立場的役割を年度初めにクラス単位で面談をし、明確にしている。非常勤保育士をサブリーダーに置いている事で、クラス内がうまく流れている。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	B	
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	A	
		(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。	A	
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	B	適度な会議の場を持つ事が出来ている。個人的が出しにくいと感じている職員がいるので、出しやすい雰囲気を作っていきたい。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	A	
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	A	
	年齢別・クラス運営	(1) 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	B	月初めに保育目標の確認、終わりには反省と次月の保育内容を確認する事で共通理解を持つ事が出来ている。
		(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	B	
		(3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	B	
		(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	B	
		(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	B	
		(6) 評価、資料（諸記録）を集積しているか。	B	
保健・安全指導	(1) 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	A	玄関ホールやクラス入口へ流行している病気等の情報掲示をしている。また、お便りを配布する事で更に情報を広める事が出来た。交通安全教室を専門指導者のもと定期的に行っている。	
	(2) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	A		
	(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	B		
	(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	A		
研究・研修	園内研修	(1) 研修主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。	B	研修内容を検討し、それぞれの経験年数にあった研修への参加が出来た。研修内容を職員間で共有できている。
		(2) 園内研修の計画・運営は適切か。	B	
		(3) 研修の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。	B	
		(4) 研修の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。	B	
	園外研修	(1) 各種園外研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	B	土曜保育が18時までとなり、研修へ参加できる職員が限られているが、交代で参加する事が出来ている。
(2) 各種園外研修会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		B		

情報について	(1) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	A	適切に処理をする事が出来た。	
	(2) 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	A		
	(3) 各名簿等は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	A		
施設・設備	(1) 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	A	入口の出入りが可能なため、園庭での遊びの際の職員配置に配慮している。不審者情報がある場合は園ぴゅうたで配信し、保護者へ注意喚起を行っている。	
	(2) 遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	A		
	(3) 不審者等に対応する周到的配慮を行っているか。	A		
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	A		
出納経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	B	税理士の方にサポートを委託。	
家庭・地域社会との連携	(1) 参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	C	日頃の保育をいつでも見る事ができる。また、日常の様子や行事等は、写真にコメントを付け掲示することで、保護者には好評である。引き続き伝統行事を大切にしていきたい。	
	(2) 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。	B		
	(3) 乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	B		
	(4) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	B		
開かれた保育所づくり	子育て支援の推進	(1) 地域の保育として、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。	C	保育室に空きスペースがない為支援センターは実施していない。育児相談が気軽に出来るよう、送迎時や電話等で対応している。また、医療機関や専門機関からの情報は手紙での配布や掲示を行った。
		(2) 地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。	B	
		(3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	B	
		(4) 職員による育児に係る「育児相談」は充実しているか。	B	
		(5) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	B	
情報発信	(1) 園だより・クラスだより、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	B	毎月の園だよりやクラスだより等を通して情報の発信に努めている。また、玄関ホールにて保育の様子を掲示する事が出来た。	
	(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	B		
外部の評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		ご指摘を受けたことは改善に努め努力している。	
	(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。	C		